

『テニピン』実施レポート

学校名	金沢市立額小学校	実施日	2024年2月中旬～3月上旬
担当教員名	駒井 清考	実施学年/人数	第6学年/75名
学習指導計画 (簡易で可)	<p>全8時間</p> <p>【1～4時間目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・ボール慣れ ・試しのゲーム ・課題別練習（個人・チーム） <p>【5～8時間目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題別練習 ・ゲーム（総当たり） ・ふりかえり 		
授業の実際 (授業の様子)	<ul style="list-style-type: none"> ・第1時では初めての運動について知り、児童がボールとラケットに慣れること、テニピンをやってみたいと思えることを目標に取り組んだ。児童はコロコロゲームやキャッチ&ラリーなどにとっても楽しそうに取り組んでいた。 ・第2時～第4時では試しのゲームを通して、個人・チームの課題を明らかにした。そしてその課題を解決するためにどのような練習を行えばよいかを考え実践していった。児童はお互いに教え合い、見つけたコツを共有していく中で、ボールの打ち方、ボールを打たない時の動き、点の取り方などを理解し身に付けることができた。 ・第5時～第8時では総当たりのリーグ戦を行った。試合を通して、チームに合った作戦を選ぶ力、試合を振り返り課題を解決するための練習を考える力などを高めていた。 		
授業づくりの工夫 指導の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・「やってみたい」とワクワクするような教材・ルールを提示し、さらに楽しめるルールをクラスみんなで創り上げていった。 ・技能差が少ないことをいかし、今もっている力から始め、工夫した力で楽しめる指導計画とした。 ・ラリーをつなげる面白さからラリーを断ち切る面白さへ少しずつシフトしていけるようにした。 ・個人やチームの必要感に応じた課題別ゲームの提示やめあてのめあせ方の工夫を行った。 ・児童と教師の面白さの考え方・捉え方を毎時間修正し、児童の立場からの課題提示や振り返りの視点の明確化を図った。 		
感想・質問 今後の実施予定等	<ul style="list-style-type: none"> ・長年の念願であったテニピンを導入することができて大変嬉しく思っています。子ども達も初めて出会う運動に目を輝かせていました。 ・授業後に児童に実施したアンケートから、「全員が初めて行う運動だったため技能差が少なかったこと」、「全員が均等にボールに触れる機会があったこと」などが、子ども達にとってよかったことがわかりました。 ・次年度以降も継続して実施していければと思っております。また、今年度は6年生での実施でしたが、将来的には下の学年での実施ができないか検討しているところです。 		

※以下についても御協力御願います。

- 1) 写真を原稿内に2枚程度添付してください（ホームページ掲載可能なもの）
- 2) フォームは上記内容が満たされていれば、どのようなものでも構いません。
- 3) 次年度の年間指導計画を作成した段階でご送付いただきます。